

OMX 長期不在時の設定_夏



お盆休みなど休日を利用して長期(3~7日くらい)で家を空ける方のために長期不在時の操作方法をご紹介します。

ご不在の間、少しの電力で部屋を冷やしておく、帰ってきた時にお湯をすぐ使いたいという方に、オススメの設定方法です。

※冷房を停止しておでかけになりたい時は、「おでかけ停止」P23、24を設定してください。

※夏季、冬季や1ヶ月ほどの不在は取扱説明書をご覧ください。

【空調のキープ運転と給湯の貯湯停止操作】

空調は、「キープ運転」にすることで冷房設定温度の+3°Cで運転し、空調の稼働量を抑えます。給湯は、帰宅時にお湯ができている状態をおすすめします。不在日数より一日少ない日数を設定します。給湯は日々のお湯の使い方を学習しながら、お湯をつくるタイミングや量を制御しています。不在の期間も学習してしまうのを防ぐための操作です。

※ 1泊2日程度であれば、①の設定のみでよいです。

① 空調設定：□ 『メインリモコン取扱説明書』P22

1. メインリモコンの「おでかけキープ」ボタンを押す
例：「おまかせ」運転(冷房27°C)時、おでかけキープ運転にすると、30°C以上で冷房運転をします。
2. 24h換気運転は入りの状態のままおでかけください。

帰宅後の解除

3. メインリモコンの「おでかけキープ」ボタンを押す



② 給湯設定：□ 『台所・浴室リモコン取扱説明書』P42

1. 台所リモコンのフタを開け、「機能」を押す
2. 「-設定+」を押し、「時刻・その他設定」を選び「確定」を押す
3. 「停止日数設定」が選択されていることを確認し「確定」を押す
4. 「-設定+」を押し停止日数(帰宅前日までの日数)を入れる

帰宅後の解除

5. 帰宅前日よりお湯を沸かします。
予定よりも早く帰ってきたなどでまだ停止状態が続いている場合は、1~4の手順で停止日数を「0」にして解除。

